



「小6 の秋から中学対策!? うちの子には必要ないわ。」

「私だって中学の時、勉強できたもの。」

お母さん、その考え方 とてもキケンです!!

半年後お子さんを襲うあの頃とは全く違う中学生活の厳しさを、今知ってください!!

初めまして。泰利学舎塾長の福島恵利子です。

半年後に控えるお子さんの中学入学、楽しみですよね。

そんなお母さんに今から知りたいのが、【中学ショック】という魔物が入学と同時にお子さんを襲うという現実。

※【中学ショック】とは、【知らずに中学に入学してしまうと受けてしまう、小学生活からは想像できない衝撃的な厳しい現実】のこと。(右に7つの項目にわけて詳細を記載しています)

半年後、「お母さんって中学の時頑張ったの。あなたって頑張りなさい!」そう言って毎日の多忙さに疲れきったお子さんを【中学ショック】にひとり迷走させるのは母親としてナンセンスです。それは、自動車教習所に通わず、運転免許を取得していないのに、いきなり一般道で車を運転させるのと同じくらいキケンなこと。

お子さんを【中学ショック】による「事故」に合わせないために、お母さんが中学校の実情を知り、先取りして中学流学習に慣れる環境をお子さんに提供することは、母としての愛だと思っています。

※【中学ショック】に押しつぶされると、勉強が嫌いになって部活だけに逃げたり、中学校生活そのものを楽しめない子になってしまふことさえ考えられます。

入学式翌日からお子さんが暗い表情を浮かべるのを阻止できるのは、今のお母さんの正しい判断だけです。あなたの子さんを【中学ショック】から守り、【中学優位スタート】を笑顔で叶えること。そのお手伝いを本気でさせて頂きます。



Profile

福島 恵利子

泰利学舎 塾長
福島 恵利子

教育学博士号・スクールコーチング・音楽療法士単位取得。6年間公立小中学校で教員を務めた後、能力開発学習塾に10年勤務。管理者としての職務を経験した後独立し、学研CAIスクール太田校を設立、開校3年目で優良校表彰される。最新のITを使用した進学指導で、私立中学合格100%、公立高校合格97%(その内、前期合格者9割)を誇った。その様々な教育経験から、学習の中に能力開発を組み入れ、国語力を重視した眞の学力、学力の土台作りを提唱。一昨年「泰利学舎」として完全独立。幼児教育を含めた独自の教育を展開。自身も一児の母として子育てに奮闘中。

【中1スタートダッシュ! 特別優位対策講座】の無料体験のお問い合わせはお電話・メールで!! 詳しくはウラ面へ

読解力を個別指導する
Tairi Gakusha
泰利学舎

TEL 0276-25-5512
info@tairigakusha.com
〒373-0026 群馬県太田市東本町30-10(キャン美容室隣) http://tairigakusha.com/

電話受付時間
14時~21時(日曜祭日は除く)

泰利学舎

検索





中1最初の中間テスト、平均90点以上を実現!!

※2014年～2016年実績!

泰利学舎では小6の今から **中学ショック** の実態を子どもたちが体験。中学流学習に親しむことで **中1スタートダッシュ** を実現できます!



中学ショック その1 攻略の武器1

読み解く力の定着

文章の意味を読み解く力=読解力と、沢山の言葉を知って使う力=語彙力、この2つの力を磨くことが、中学の学習の土台となります。特に語彙力は重要で、テスト問題の文章の中に3つ知らない言葉があると、正確な解答をすることは不可能です。中学では全ての教科において高い国語力が求められます。さらに、中学では定期テストの膨大な勉強に追われて、読解の力を付ける勉強をしている時間は取れないのが現状です。

教科書を読んで、ちゃんとわかる力が定着!

中学ショック その2 攻略の武器2

先取り学習力の定着

中学では「予習学習」が常識。常に授業よりも先へ先へと学びを進めておく必要があります。これは単に中学の授業内容を効率的に得るだけでなく、大学入試や高校の授業内容が大改革される「教育の2020年問題」に対応できるスキルを、今から身につけておく必要があります。泰利学舎では先取り学習力の強化を推進し「教育の2020年問題」が極端にお子さんの負担にならないよう指導しています。

「教育の2020年問題」に慣れない力が定着!

10月
スタート生
限定7名
募集!!!

読み解く力と先取り学習力を小6のうちに定着させれば、
中学ショックをものともせず、中学生活を大満喫できるのです!

中1スタートダッシュに成功した生徒さんたち

【北中Aさんのお母さま】上の子を中学から塾(他塾)に入れたら、塾のクラス分けで上位クラスには入れず、結局3年間そのままだったんです。小学校の高学年の勉強は大切なだと実感して、下の子は5年から塾に入りました。体験で塾長が子どもの特性を把握してくれ、アドバイスをしてくれたので(テストや受験について...)泰利学舎に決めました。今は部活動を楽しみながら勉強もそれなりにがんばっていると思います。とにかく中学は授業の進みが早いし、土日も部活動の大会があるし、テストと同じタイミングで課題提出があるので、準備はしておいた方が良いと思います。

【北中生徒Aさん】中学の勉強は大変。得意科目は数学です。最近の(夏休みの)3者面談で、担任の先生に志望校を一つ上げても行けるかもしないと言われたので、塾へ行っていて良かったです。塾長は親戚の叔母みたいな存在で好きです。将来の夢はまだわからないけど、人の役に立ちたいと思う。

【東中1年生女子のお母さま】小6になると算数でわからないところが出てきたので、そのまま中学へ行ったら大変だろうと感じたから入塾させました。泰利学舎は友人の紹介で体験したのがきっかけ。幾つか塾は見学しづつもが選びました。現在は中1なので、学校やテストに慣れた感じです。塾では諦めもらっているようで、いやがらずに通っています。娘の入った部活動は土日も練習があり、学校から帰って来るのも7時過ぎなので、学校の宿題をやっとこなしている感じです。1学期の先取りをしてもらっていて本当に良かったと思います。夏休みも先取りをお願いしました。

【東中1年生女子生徒さん】中学の勉強はきらいではないけれど、ゆっくり勉強する時間がないです。得意な教科は英語です。一学期の通知表で、英語と数学で5がとれたので、塾に通っていて良かったです。青柳先生がやさしく丁寧に教えてくれるから英語が得意になりました。将来は、英語を使う仕事に就きたい。まだ分からなければ、通訳や翻訳家。

【西中2年生男子のお母さま】知り合いのお母さんから、高校入試の英語はとても難しいから、小学生からやっておいた方が良いといわれ、塾を探しました。国語を大切にしているところが自分の考え方と合っていたのと、子供の性格からして、わからないところがあつても質問できないと思ったので、個別指導を選びました。女性の塾長なので相談しやすい。教育の情報をたくさんいただける。穏やかな雰囲気だけれど、授業中の私語がない。テスト前などは徹底して勉強させてくれる。初めて成績表を見たときは本当にショックでした。最初の中間テストでは5教科ほとんど90点を取っていたので、学年順位も楽しんでいたけれど、20番に入れなかったです。みんな本当に勉強しているんです。塾で見てもらわなかつたら、ひどい順位だったと思います。

【西中2年生男子生徒さん】得意な教科は数学。数学の勉強は楽しいです。塾に行ってて良かったと思うのは、今のところ(勉強に)困っていないこと。数学が好きになったこと。好きな先生は平野先生。小学校のときからずっと教わっているから質問しやすい。ゆっくり教えてくれる。これからは、速読ができるようになりたい。将来の夢は、数学の先生になりたい。

中1スタートダッシュ! 特別優位対策講座 10月開講!						
10月から中学1年の1学期分の学習を先取りするプログラムです!						
中1スタートダッシュ! 特別優位対策講座 学習カリキュラム表						
数学	← 小学校で習った速さ・比・割合の確認	中1スタート 正・負の数 (加法と減法)	正負の数 乗法と除法	四則の 混じった計算	正負の数の利用 (応用問題)	
英語	ヘボン式 ローマ字 アルファベット	教科書 Let's start ①～②	Let's start ③～④	PROGRAM 1 Classroom English 辞書の引き方	PROGRAM 2 古文 「竹取物語」	
読書くらぶ	中学入試頻出作家 ・ことばのテキスト ・長文読解テキスト 1～4	「重松清」の小説・論説文の速聴読 ・長文読解テキスト 5～8	・長文読解テキスト 9～12	・長文読解テキスト 13～16	・長文読解テキスト 17～20	・長文読解テキスト 21～24
スケジュール (計画立案)	個別で計画表の 書き方を指導			定期的に計画表のフォロー	5月の中間テストまでに計3回 中1・1学期の学習をこなします。	

例えば 数学 の授業では…

10月から11月中旬まで、小学校で習った単元「速さ」「比」「割合」の復習(確認)を行います。中学1年の1学期で教科書に出てくる「文字式の利用」「方程式の利用」のような応用問題は小学校で習った速さ・比・割合を使う文章問題だからです。これらはテストでは応用問題として出題されるので、配点も高く、解けないと高得点は望めません。中学に入ってから小学校の復習をしなくてもいいように、今取り組むことが大切です。

なぜ3回も復習するのか――。

中学の数学と小学校の算数の違いは、小学校は、日常生活で活用する目に見える世界の数字(面積、比率)であるのに対して、中学校では、マイナスという目に見えない世界からいきなり始まります。このマイナスの概念の理解に時間がかかる生徒さんも多いので、早めに始めて概念の定着を図る狙いがあります。また、この正負の数の計算力は中学・高校数学の基本となるので、繰り返し練習してミスがなくなるまで、修得する必要があります。

※英語は履修歴の長い生徒さんはさらに先取りします。受験で必要な長文読解や対話文を意識した取組に移せるよう可能な限り先取りします。

1ヶ月の料金 週2回80分 → 数学+英語+読書くらぶ(速聴読み) 19,440円(税込)



中1中間テスト(H27年度実績)

英語 平均 93.4 点 数学 平均 92.5 点

に導く、泰利学舎の講師陣をご紹介!

英語 青柳 美佐子
国際基督教大学(ICU)卒

数学 平野 佑典
獨協大学卒

海外赴任や太田市の中学校で英語の非常勤やALTの補助として勤務経験がある教育歴35年の大ベテラン。普段は大学受験生の英語指導をしていますが、「英語は入り口が大切」という理念から中学準備コースを昨年より指導しています。フォニックスに重点をおき、英単語の覚え方を丁寧に指導。英語が楽しいという生徒さんが続出しています。

こんな
小6生に
オススメ!

将来の
夢がある。

中学で
出遅れたくない!!

中学では
部活に入って
頑張りたい!!!!

もっと楽しく
勉強をしたいと
思っている。

テストで
もっと高得点を
狙いたいと
思っている。

勉強しなさい
と、お母さんに
言わせたくない!!

10月スタート生限定7名募集! 無料体験のお申し込みは今すぐお電話・メールください。

読解力を個別指導する
Tairi Gakusha
泰利学舎

TEL 0276-25-5512
info@tairigakusha.com

〒373-0026 群馬県太田市東本町30-10(キャン美容室隣)

